


公式記録

マッチコミッショナー	会場責任者	主審

SuperSports XEBIO 第20回北海道フットサルリーグ2019

試合日時	2019年10月13日 (日) 14時57分			試合会場	旭川市総合体育館 (リアルター夢りんご体育館) 【屋内/木製】		
節・回戦	第12節	マッチNo.	60	試合形式	40分 延長なし PK戦なし プレーイングタイム		
マッチコミッショナー	佐々木 仁	第2審判	二ノ宮 僚介	タイムキーパー	上田 一太	観客数	25人
主審	西川博康	第3審判	加藤 具哉	会場責任者	佐藤 欣司	記録者	櫻井 琢

 <p>D. C Asahikawa Futsal Club</p> <p>緑/緑/緑</p>	13	3	前半	0	2	<p>ソルティエラとかちF. S</p> <p>灰/黒/赤・黒</p> <p>キックオフ</p>
		10	後半	2		

嵯峨 祐太	監督	監督	香川 智則
-------	----	----	-------

シュート数				選手名	出場	No.	Pos.	Pos.	No.	出場	選手名	シュート数				
計	延長	後半	前半									前半	後半	延長	計	
3		2	1	佐々木 大地	○	3	FP	FP	6	○	瀬賀 秀哉			2		2
				荒井 紀弘		4	FP	FP	11	△	青木 豪	1		3		4
4		2	2	山口 和哉 (C)	△	5	FP	FP	15	○	大谷 将一	3				3
19		9	10	多田 和史	○	7	FP	FP	16	△	西島 大介	1		2		3
2		1	1	宮崎 太樹	△	9	FP	FP	20	○	岡崎 友樹	2		1		3
1			1	居内 大樹	○	12	GK	FP	21	○	増田 光哉 (C)			3		3
				八巻 竜太		13	FP	GK	22	○	川口 翔平			1		1
6		2	4	前北 敏彦	△	15	FP									
12		7	5	岡 大樹	○	16	FP									
5		2	3	嵯峨 祐太	△	19	FP									
3		2	1	西野 颯人	○	24	FP									
1			1	坂下 凜樹	△	30	FP									
1		1		瀧田 弥慶	△	32	GK									
3		2	1	御厩 貴宏	△	33	FP									
60		30	30	TOTAL				TOTAL				7	12		19	

1	後半	1	前半	累積ファウル	前半	2	後半	2
有 (35'00")	後半	無	前半	タイムアウト	前半	有 (10'00")	後半	有 (30'00")

時間	No.	選手名	理由	警告・退場	時間	No.	選手名	理由
				【警告理由】				
				C1 反スポーツ C2 ラフ				
				C3 異議 C4 繰返違反				
				C5 遅延行為 C6 距離不足				
				C7 無許可入 C8 無許可去				
				【退場理由】				
				S1 著不正 S2 乱暴				
				S3 つば吐き S4 阻止 (手)				
				S5 阻止 (他) S6 侮辱				
				CS 警告2回				

時間	チーム	No.	得点選手	得点経過	時間	チーム	No.	得点選手	得点経過
06:00	D. C旭川	7	多田 和史	1-0					
12:00	D. C旭川	30	坂下 凜樹	2-0					
19:00	D. C旭川	7	多田 和史	3-0					
21:00	D. C旭川		オウンゴール	4-0					
25:00	D. C旭川	19	嵯峨 祐太	5-0					
26:00	D. C旭川	19	嵯峨 祐太	6-0					
33:00	D. C旭川	7	多田 和史	7-0					
35:00	D. C旭川	7	多田 和史	8-0					
35:00	D. C旭川	16	岡 大樹	9-0					
36:00	D. C旭川	15	前北 敏彦	10-0					
36:00	ソルティエ	6	瀬賀 秀哉	10-1					
37:00	D. C旭川	9	宮崎 太樹	11-1					
38:00	D. C旭川	33	御厩 貴宏	12-1					
40:00	D. C旭川	16	岡 大樹	13-1					
40:00	ソルティエ	11	青木 豪	13-2					

【備考】 出場欄 ○: 先発出場 △: 途中出場
 からのホールでキックアウト。前ノレのDCとハーフで守備をするからの展開。DCは相手のミスを逃さず1番が有利。1勝もカソクターからアヤノへを埋めるかばか
 か決めきれない。その後点を追加するが、相手キーパーの好セーブもあり追加点を奪うことができず前半が終了する。後半もDCの勢いが止まらず、安定した攻撃守備
 をし試合を進める。切り替えの早さやプレスの勢いにとかは苦しむ展開。とかちはセットプレーやカウンターから攻撃を仕掛けるも相手の集中した守備を崩すことが
 できない。9点を返すも反撃もそこそこで、13対2でホームのDCが勝ち点3を手にした